

# 戸建て住宅について考えて、 自分に合った省エネ住宅を選びましょう！

## 立地条件に 適応した住宅

高知県の中でも、まちなかと郊外では立地条件に違いがあります。その場所に適応した住宅を計画しましょう。

- まちなか — 隣の住宅と接近している場合は、家の配置に注意して太陽光・通風のよい間取りを計画する。高窓・天窓等も取り入れる。窓が取れない場合は換気設備により空気を通す。狭い敷地で深い軒が取れない場合は、庇や水切りで雨風から外壁を守る。伝統的工法を充分に生かす。
- 郊 外 — 設備器具に頼らない明かりや、通風を考えた間取り計画をする。

## 土佐の伝統的 住宅の工夫

厳しい気候風土から建物を守るためには地域に適した土佐型の工夫が必要です。長寿命の家づくりをしましょう。

- 深い軒の出 — 強い雨風から建物を守り夏の日差しを遮る。
- 水切り・庇 — 外壁を雨から守る。効果的に配置すれば塗り壁の割れ防止につながる。
- 間 取 り — 通風のよい夏向けの間取り(※間取りに余裕がある場合、土間を取り入れれば尚増涼しい)
- 構 造 — 骨太の構造材の使用
- 素 材 — 調湿性のある自然素材の利用(木材、漆喰、和紙等)

## 近年における 省エネ住宅の 工夫

- 窓廻り — 断熱性の高い二重サッシや複層ガラスの使用(障子やカーテンと合わせてより効果的に)
- 断熱材 — 家を隙間なくすっぽり包み込み、熱を逃がさないようにする。(断熱材も、価格や種類は様々です。近年では自然素材を使ったものもあります。ぜひ検討を)
- 省エネ設備 — エコキュート、エコジョーズなど光熱費を抑えるものや、初期投資は割高ですが、太陽熱を利用し、温水・電気を省く自然エネルギーを利用する方法もあります。

## 外構やその他 の工夫

- 植 栽 — 窓辺の緑のカーテンや落葉樹を植え日差しを遮る。
- 屋上緑化 — 屋根から伝わる熱を防ぐ。
- 駐 車 場 — 緑化し照り返しを防ぐ。特に狭い敷地で充分な庭が取れない場合など少しでも緑を活用する。
- その他 — 雨水を利用して屋根に水を置く。

## 健康的に 暮らせる住宅

高知県には自然素材がたくさんあります。肌にもふれる部分には出来るだけ自然素材を使用し、環境にも体にもやさしい健康的な住宅をつくりましょう。

- 木 材 — 構造材に使うのはもちろん床、壁、天井にも使用する。
- 和 紙 — 壁、天井に使用(手漉和紙やクロスと同じように貼れるものもあります。)
- 漆 喰 — 外壁、内壁に使用(漆喰を混ぜた塗料な特塗工法やクロスもあります。)

※この他にも土佐特有のものではないですが、珪藻土等(漆喰より安価)自然素材を使った材料があります。家の空気質にあわせて検討してみたいかがでしょうか。

